

| | | | | | |
|-------|----------------------------|-------|--------|------|----|
| 事業名 | 環境管理諸費 | | | 調査番号 | 55 |
| 細事業名 | 「やまなしの環境」発行経費 | 財務コード | 221203 | | |
| 担当部課室 | 森林環境 部 森林環境総務 課 企画 担当 (内線) | 6076 | | | |

事業の概要

| | | | | | | | |
|-----------|--|----------------------|-----------------|--------------|----------|---|----------------------|
| 実施期間 | 始期 S62 年度 ~ 終期 年度 | | | | | | |
| 実施主体 | 県(直営) | | | | | | |
| 目的 | <table border="1"> <tr> <td>だれ(何)を対象に</td> <td>その対象をどのような状態にして</td> <td>結果、何に結びつけるのか</td> </tr> <tr> <td>県民、行政機関等</td> <td>本県における環境の状況と環境保全・創造のために講じた施策について知ることにより、環境に対する関心が高まっている</td> <td>良好な生活環境の実現に向けた具体的な行動</td> </tr> </table> | だれ(何)を対象に | その対象をどのような状態にして | 結果、何に結びつけるのか | 県民、行政機関等 | 本県における環境の状況と環境保全・創造のために講じた施策について知ることにより、環境に対する関心が高まっている | 良好な生活環境の実現に向けた具体的な行動 |
| だれ(何)を対象に | その対象をどのような状態にして | 結果、何に結びつけるのか | | | | | |
| 県民、行政機関等 | 本県における環境の状況と環境保全・創造のために講じた施策について知ることにより、環境に対する関心が高まっている | 良好な生活環境の実現に向けた具体的な行動 | | | | | |
| 内容 | 事業概要 本県の環境の状況及び施策の状況を取りまとめ、公表する。 「やまなしの環境」の発行 発行回数 年1回 作成部数:300部 配付先:市町村、市町村図書館、大学等 併せて、県ホームページへも掲載。 | | | | | | |

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

| 区分 | 指標 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 |
|--------------|-------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 活動指標 | 作成・発行部数 | 目標 | 400 | 400 | 400 | 300 | 300 | 300 |
| | | 実績(見込) | 400 | 400 | 400 | 300 | 300 | 300 |
| | | 達成率 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | |
| | | 達成区分 | b | b | b | b | b | |
| 成果指標 | ホームページアクセス数 | 目標 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 |
| | | 実績(見込) | 10,666 | 9,146 | 6,585 | 6,760 | 20,899 | 20,899 |
| | | 達成率 | 88.9 | 76.2 | 54.9 | 56.3 | 174.2 | |
| | | 達成区分 | b | c | c | c | a | |
| 決算(予算) 単位:千円 | | 436 | 473 | 473 | 470 | 490 | 490 | 490 |

事業の評価(平成27年度の業績評価)

| | | | |
|------|---|----|--|
| 活動指標 | b | 評価 | ホームページの掲載内容を工夫することにより、目標を大幅に上回る成果を上げている。 |
| 成果指標 | a | | |

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

| | | | | |
|-----------|----|---|--|--------------------------------------|
| 県関与の必要性 | 判定 | <input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い | <input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる | <input type="checkbox"/> 必要性が低い |
| | 説明 | <input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input checked="" type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input type="checkbox"/> その他() | | |
| 有効性(成果向上) | 判定 | <input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能 | <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上が可能 | <input type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない |
| | 説明 | 県民が、本県における環境の状況と環境保全・創造のために講じた施策について知ることにより、環境に対する関心が高まる。 | | |
| 見直しの余地 | 判定 | <input type="checkbox"/> 見直す余地がある | <input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある | <input type="checkbox"/> 見直す余地がない |
| | 説明 | <input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他() | | |
| その他 | 説明 | | | |
| 見直しの必要性 | 有 | 環境の保全及び創造に関し講じた施策について、県民等が容易に理解できるよう説明内容をわかりやすく簡潔にするともに掲載内容等の精査を行い、行政サービスの向上や事務の効率化及び経費削減を図るための見直しを検討する。 | | |

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

| | | |
|----------|----|--|
| 実施方法等の変更 | 説明 | 環境の保全及び創造に関し講じた施策について、県民等が容易に理解できるよう説明内容をわかりやすく簡潔にするともに掲載内容等の精査を行い、行政サービスの向上や事務の効率化について見直した。 |
|----------|----|--|

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。